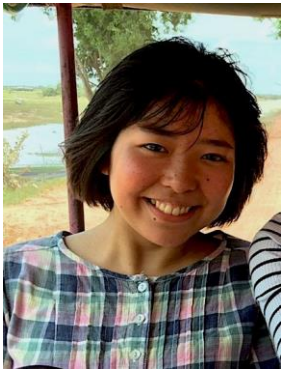


ふりがな 氏名	ふなど あけみ 船戸 明美	都道府県	千葉県	
所属/肩書	創価大学教育学部教育学科			
私のESD活動	カンボジアのトンレサップ湖における水上生活者の水環境意識の向上を目的とした空芯菜プロジェクト企画推進			
活動の概要				
<p>高校3年時に参加したカンボジアでの短期学校教育ボランティアにおいて、自然環境に配慮した経済成長とその達成のための教育の重要性を認識したことが契機となり、私は昨年9月より現在に至るまで、空芯菜プロジェクト企画に携わっています。空芯菜プロジェクトは、カンボジアにあるトンレサップ湖の水質浄化と、同湖の水上集落に住んでいる人々の環境意識の向上を目的としています。空芯菜は、カンボジアでよく食される栄養豊富な野菜で、水質浄化能力があることも確認されています。空芯菜プロジェクトでは水上生活者を対象に、この空芯菜を取り入れた環境教育を行います。環境教育では、日本の理科教材やESD環境教育モデルプログラムを参考にさせていただきながら、空芯菜の成長と水質の改善の循環的な仕組みを理解するための実践的授業や、水環境健全性指標を活用したアクティビティを実施します。水上集落の人々は、空芯菜で湖の水質浄化をしながら水環境について学習した後、それを収穫して、食することができます。水上生活者に身近な空芯菜を彼らの手で育ててもらいながら、環境教育で教材としても活用することで、先述した目的を達成します。このプロジェクト企画に関して、トンレサップ湖の環境保全に係るSATREPS事業の一環で、2017年8月24日から26日にかけてカンボジアで開催されたシンポジウムで発表および現地住民向けのワークショップを実施させていただきました。</p>				
今後の活動や協働への展望				
<p>コンファレンスへの参加をとおして、まずは私自身の取り組む空芯菜プロジェクトの環境教育内容を改善したいです。学生であることから、社会人経験に欠くため、私はESD活動においても知識や経験量はまだまだ浅く、乏しいと考えています。そのため、コンファレンスで実社会の中で精力的にESDを実践されている他の参加者の方々から実際の活動や、そこから得られた知見を伺い、環境教育内容の改善のための参考にさせていただきたいと考えています。</p> <p>また、空芯菜プロジェクトのみならず、大学内で他の教育学部生とESD活動を共有することで、将来教師になる予定のある学生らと具体的なESD活動内容と授業構想を練る機会をつくりたいと考えています。大学内でのそうした機会づくりと広報は、同学部の先生方や学内の教育学部会の学生に呼びかけて行うことができると考えています。</p> <p>ESD日本ユースの一員としては、コンファレンスで築いた参加者の方々との繋がりを生かすことで、新規的で発展的なESD活動を実施したいです。例えば、ESD日本ユース事務局Facebookグループに所属しているコンファレンス参加経験者の有志で、コンファレンス内で新たに企画したESDをテーマにしたワークショップを一般向けに実施するなどして、コンファレンス終了後も積極的に活動していきたいと考えています。</p>				